

長い夏休みが始まりました。でも気がつけば終わってしまう短い夏休みでもあります。生活は規則正しく計画的に。すべきことを書き出して、ひとつずつ終わらせていきましょう。もちろん夏休みは勉強だけでなく普段できないことに挑戦する時期としても良いものです。40日という時間を使って、何かひとつでも自分を成長させることができるものに熱中してみましょう。この夏、新しい自分を見つけてみよう。

☆8月の予定☆

7/20(水)～夏期講習開始

8/10(水)～8/16(火)塾お盆休み

8/29(月)～8/30(火)全国模試

8/31(水)休塾

9/1(木):通常授業開始

※9月の英単語、漢字テストの練習をしましょう。勉強は継続です。成績を伸ばしたいと願う前にすべきことをきちんとやろう。

暑い夏を乗り切ろう

長いようで短い夏休みが始まりました。夏期講習・部活・学校の宿題に大忙しの毎日です。規則正しく、計画的に過ごしていきましょう。7月中にはワーク類、お盆までにはすべての宿題を終わらせておくように。夏休みの間も日々の努力を積み重ねていけば、2学期に必ず結果となって返ってきます。

★今村先生のつばやき★

日本人に限らず現代人は占いが大好きです。人類は紀元前から様々な占いを、性格や生き方、政治などでの判断の手助けとして利用してきました。あなたも毎日の運勢が気になってついつい見たりしていませんか？

しかし、あまり知られていませんが、占いには得意不得意の分野があり、使い方を間違えると意味のない結果に振り回されることになってしまいます。あなたは占いについてどれだけご存知でしょうか。

占いの種類は大きく「命(めい)・相(そう)・ト(ぼく)」の3つに分かれます。それぞれについて解説していきます。

① 命占(西洋占星術、四柱推命、数字術など)

「命占」は生年月日・時刻・誕生地など、「既に決まっているもの・後から変更できないもの」により占いを行います。目の前のことよりも、運命や宿命といった、長い期間に関わる占いに向いています。

【結果】:自分と誰かとの相性、数年単位の長い期間での運命や運勢(恋愛運・仕事運など)、性格や適性、適職

② 相占(手相、姓名判断、風水など)

「相占」は「手・顔・文字など、形として現れるもの」により占いを行います。「本人の意思や占う時の状態によって変えられるもの」から占うのが特徴で、先の未来で結果が変わっていく可能性があるのが特徴です。

【結果】:数年の運勢など、少し短い期間の運勢、姿やかたちを変えれば結果を変更できることを占うのが得意

③ ト占(タロット、ルーン占い、おみくじなど)

「ト占」は「ある一瞬に起こった事象や結果」により占いを行います。その時の運や偶然性を元に占います。

【結果】:困ったときの対応策探し、決断すべき時の補助、短期間で起こる出来事にこの占いを使いましょう。

いかがですか。重要なことは、この3つの種類は得意・不得意が存在するということです。正しい結果を得るためには、それぞれに合った方法で占う必要があります。占いをする時は、まず自分が占いたいことと、その方法が合っているかどうか確認してから、占ってみてくださいね。そして、あまり結果に振り回されすぎないように。